

| | | | |
|----------|--|-------------|------------------------|
| 科目 | 土木・建築設計製図IV (Design and Drawing for Civil Engineering and Architecture IV) | | |
| 担当教員 | 亀屋 恵三子 准教授 | | |
| 対象学年等 | 都市工学科・5年・前期・必修・1単位 (学修単位I) | | |
| 学習・教育目標 | A4-S1(100%) | JABEE基準1(1) | (d)1,(d)2-a,(d)2-d,(g) |
| 授業の概要と方針 | 建築設計の基本的な方法を，基本的な住宅の設計の模写することで理解し，基本的な平面・立面・断面図，透視図を設計できるまでの知識を身につける．また，簡単な家具の設計により，設計のコンセプトワークを理解する． | | |
| | 到達目標 | 達成度 | 到達目標毎の評価方法と基準 |
| 1 | 【A4-S1】住宅平面図を描くことができる | | 提出図面で評価する． |
| 2 | 【A4-S1】住宅立面図を描くことができる | | 提出図面で評価する． |
| 3 | 【A4-S1】住宅断面図を描くことができる | | 提出図面で評価する |
| 4 | 【A4-S1】外観および内観パースを描くことができる | | 提出図面で評価する |
| 5 | 【A4-S1】コンセプトに沿って設計ができる | | 提出図面で評価する |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| 8 | | | |
| 9 | | | |
| 10 | | | |
| 総合評価 | 成績は，平面（30%）・立面・断面（20%）、外観・内観パース（30%）、および自由設計の図面（20%）を100%として評価する．100点満点とし60点以上を合格とする．製図は全て手書きで作成する.実習科目に当たるため，試験は実施しない | | |
| テキスト | プリント | | |
| 参考書 | 「建築製図基本の基本」，桜井良明，2010，学芸出版社 「名作住宅で学ぶ建築製図」，藤木庸介，2008，学芸出版社 「やさしく学ぶ建築製図」，松下希和，2011，エクスナレッジ | | |
| 関連科目 | CAD基礎，応用CAD，建築計画 | | |
| 履修上の注意事項 | 設計では様々な知識を総合して具現化することが求められる．普段から色々なことに興味を持ち，また白紙の状態から自分の考えをカタチに表現できるよう日々考えてみてほしい． | | |

